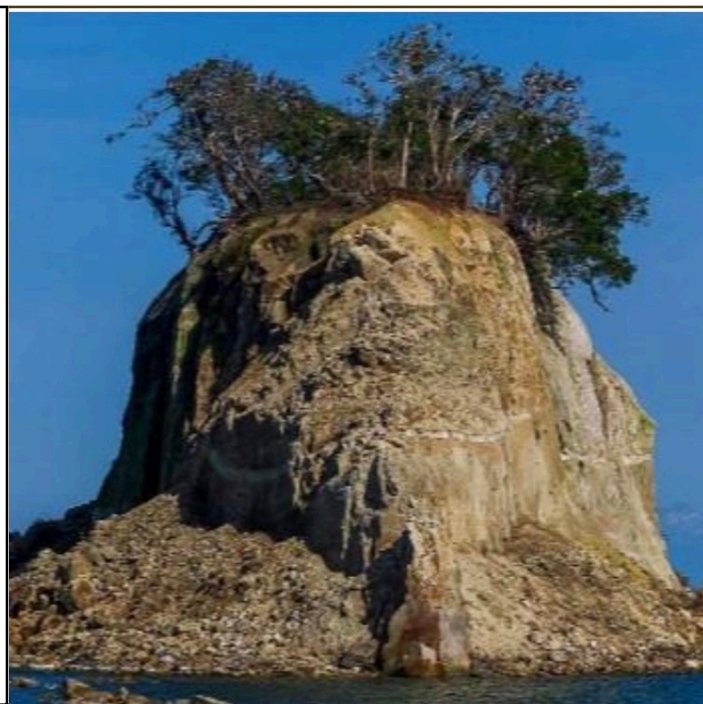


写真展

能登半島地震と 原発

保養団体の支援活動



2026/1/7～1/12

10:00-17:00

神戸学生青年センター

3F

神戸市灘区八幡町4-9-22

入場無料

1月11日と12日午前はたこ焼きキャンプの
スタッフが滞在します。



震災と原発事故を「わがこと」と感じ、行動した人たちの記録

2024年1月1日に発生し甚大な被害を与えた能登半島地震。

志賀原発は激しく揺れ、

原発新設の計画があった激震地・珠洲の予定地の地面は大きく隆起しました。

避難は困難、自宅が倒壊…。

もしも二つの原発事故が起きていたら、福島以上の惨事になっていたかもしれません。
2011年の3.11後、福島の子どものために石川県内でも行われていた「保養キャンプ」。
それを担っていた団体の人たちは、能登半島地震発災直後から支援活動を始めました。
保養の活動から得た人とのつながりやノウハウを生かし、今も活動を続けています。

主催 福島の子どもを招きたい！明石プロジェクト
(たこ焼きキャンプ)

協力 神戸学生青年センター

